

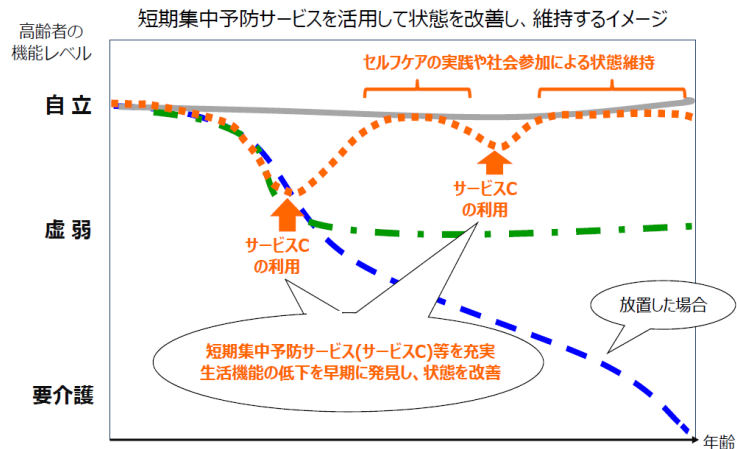
短期集中予防サービスについて ①

当日配布資料
介護保険運営協議会
令和5年1月30日

本市では、今年度、東京都のモデル事業『短期集中予防サービス強化支援事業』を活用し、都の支援を受けながら**短期集中予防サービス（介護予防・日常生活支援総合事業における通所型サービスC）**を創設しました。

短期集中予防サービスは、要支援状態になり自信や意欲を失ってしまった方が、**もう一度「元の暮らし」**へ戻るためのサービスです。

今年度のモデル実施で一定の効果が確認できたため、**令和5年度拡大実施、令和6年度本格実施**を目指し、短期集中予防サービスを軸として、介護予防をより効果的に推進していきます。



◎開始時



◎12回終了時



@多職種が連携
卒業後は地域へ

卒業

短期集中予防サービス

週1回3か月（計12回）の通所サービス

セルフマネジメント力向上のための個別面談（毎回）
@理学療法士or作業療法士

運動器機能向上プログラム（毎回）
@理学療法士or作業療法士

口腔機能向上プログラム（月1回）
@言語聴覚士or歯科衛生士

栄養改善プログラム（月1回）
@管理栄養士

自分らしい普通の暮らし
活動量の多い生活の習慣化



社会参加の促進による介護予防

地域とのつながりと
生きがいのある
健康的で自分らしい生活

✓ 面談中心のサービスで**意欲**や**自信**を引き出す！！

✓ **セルフマネジメント力**（自分で自分を管理する力）の向上を目指す！！

（イラスト出典）平成28年度老人保健健康増進等事業「地域包括ケアシステムの構築に資する新しい介護予防・日常生活支援総合事業等の推進のための総合的な市町村職員に対する研修プログラムの開発及び普及に関する調査研究事業」報告書（三菱UFJリサーチ&コンサルティング）

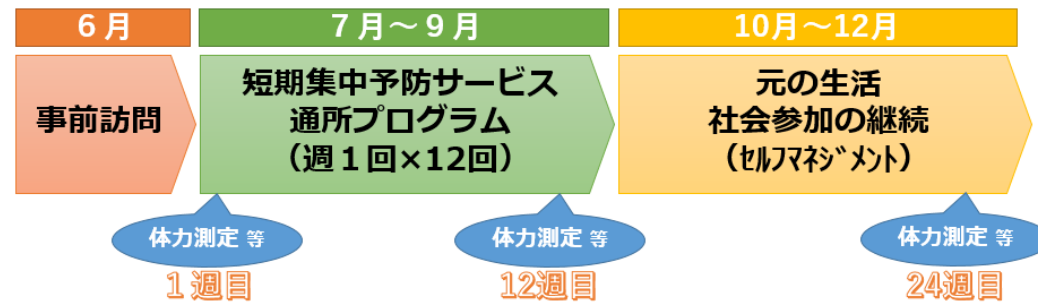
短期集中予防サービスについて ②

令和4年度 モデル事業を実施しました！！

40人が
参加

令和4年3月に説明会を開催し、3つの事業所が短期集中予防サービスの提供事業所として参加
その後、研修や先進自治体への視察、事例検討会等を重ね、7月～9月の3か月間で短期集中予防サービスをモデル実施
詳細な効果分析はこれからだが、**多くの方に、身体機能や意欲・自信の向上など、何らかの改善効果**が見られた。

| サービス提供事業所 |
|------------------|
| 西東京短期集中通所リハビリ111 |
| 介護老人保健施設 ハートフル田無 |
| 介護老人保健施設 武蔵野徳洲苑 |



～ 短期集中予防サービスの効果 ～

- ・趣味のグランドゴルフを再開できた。
- ・立ってられる時間が前より長くなった。
- ・児童センターのボランティアを始めた。
- ・自転車に乗って駅近くのスーパーまで5キロの米を買いに行けた。
- ・気持ちが明るくなった。
- ・転倒の不安なく、家事が行えるようになった。
- ・料理は諦めていたが、麻痺側を補助的に用いてできるようになった。
- ・麻雀も再開し、週1～2回は外出するようになった。
- ・手を使わずに階段の昇り降りができた。
- ・バスを利用して買い物に出かけられた。

～ 支援者（地域包括支援センター・りんく）の感想～

- ・半信半疑だったが、本当に利用者に行動変容が起きて、効果が出たことに驚いた。
- ・セルフマネジメントの重要性を実感。利用者の気力の無さがガラリと変わった。重要な3か月だった。
- ・本人の望むことは何かという視点で考えられるようになった。
- ・自宅で転び自信を無くしていたが、今は百歳体操でリーダーシップをとって、本来の世話好きな本人の姿に戻ってきた。すごい変化。
- ・利用者の大半が元気になって、すごくよかった、という声が聞けてよかった。
- ・地域にある様々なものを資源として見られるようになった。



今年度のモデル事業の実施結果を踏まえて、
来年度の拡大実施に向けて準備中です！！